

『農力検定テキスト』出版記念講演会



2012年7月11日

 **農力検定**



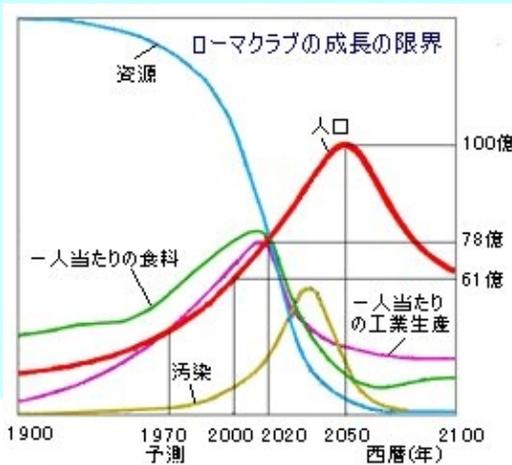
社会は、右肩上がりな経済成長の限界に直面

* 資源枯渇

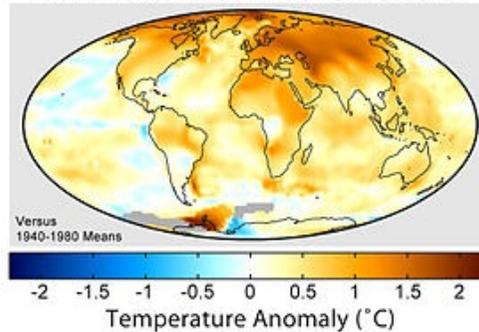


= トリプル・クランチ =

* 経済崩壊



1999-2008 Mean Temperatures



* 気候変動



今まで、私たちが「富」と考えていたものは？





今まで、私たちが「富」と考えていたものは？

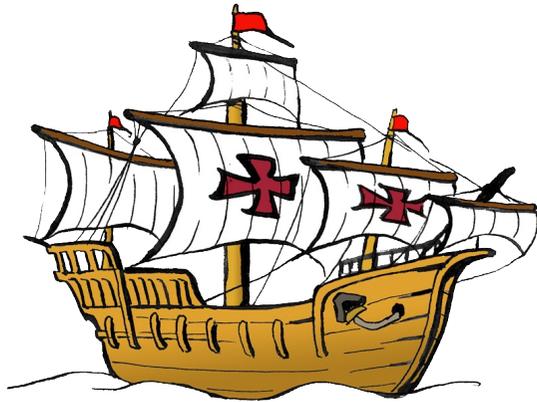
「自然から削り取ったモノ」





今まで、私たちが「富」と考えていたものは？

「自然から削り取ったモノ」

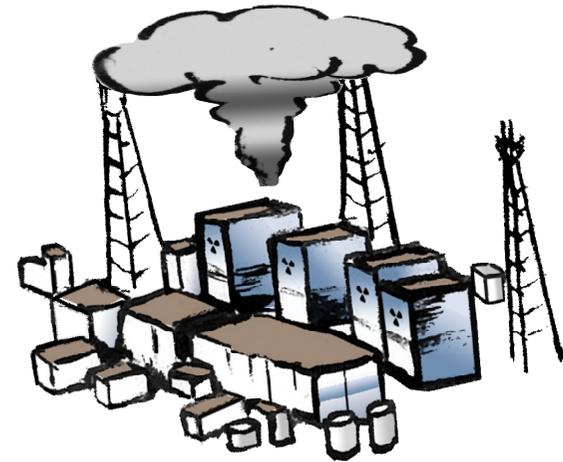
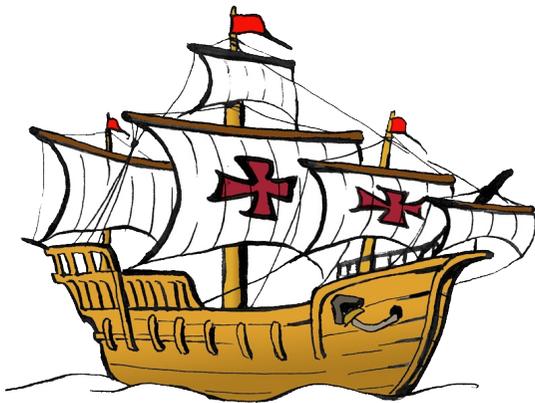


「弱者にしわ寄せして得たモノ」



今まで、私たちが「富」と考えていたものは？

「自然から削り取ったモノ」

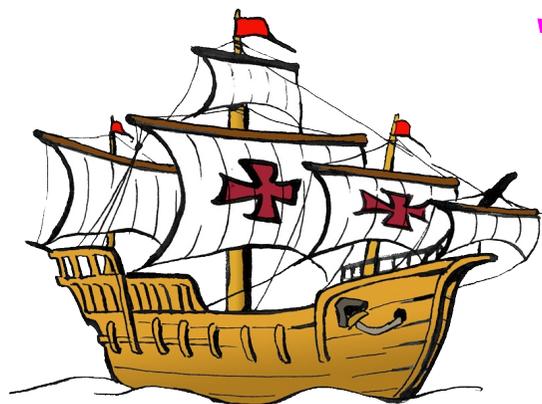


「弱者にしわ寄せして得たモノ」 「将来にツケを廻して前借りしたモノ」



今まで、私たちが「富」と考えていたものは？

「自然から削り取ったモノ」

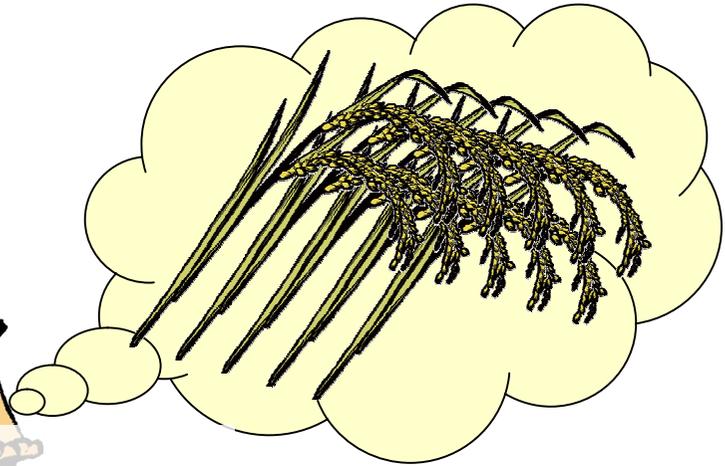
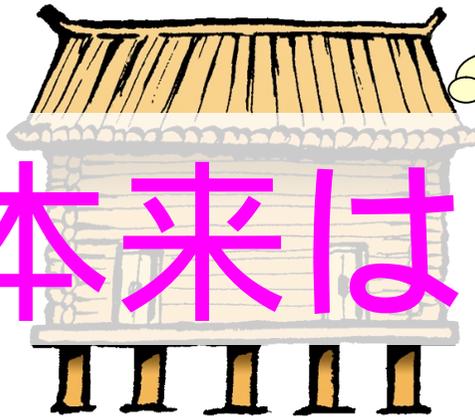


「弱者にしわ寄せして得たモノ」 「将来にツケを廻して前借りしたモノ」

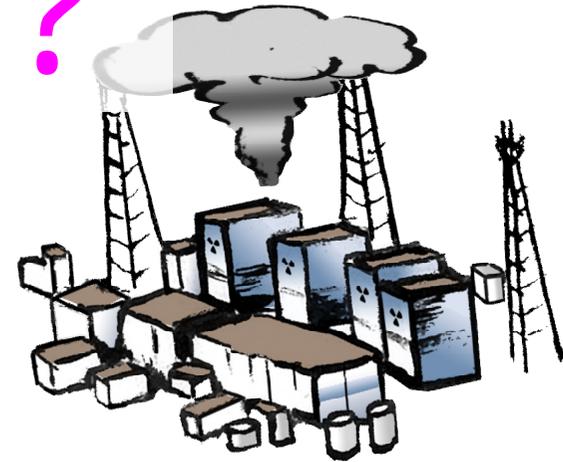
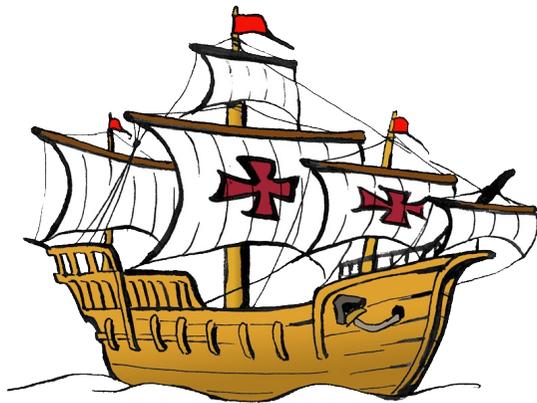


今まで、私たちが「富」と考えていたものは？

「自然から削り取ったモノ」



本来は？



「弱者にしわ寄せして得たモノ」 「将来にツケを廻して前借りしたモノ」

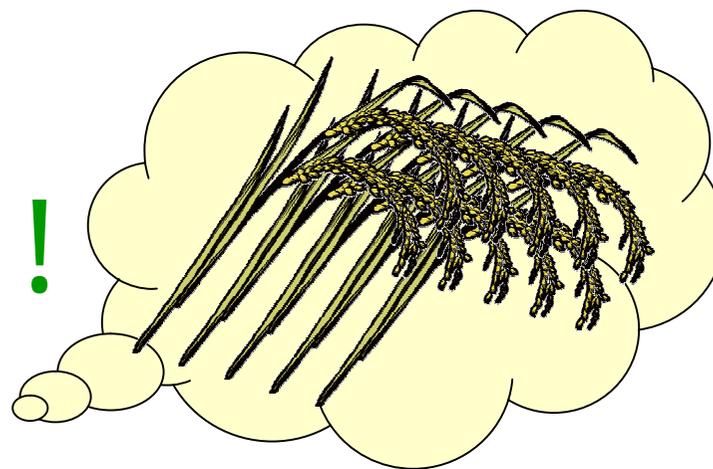


持続可能な豊さの源泉は、植物にあった。



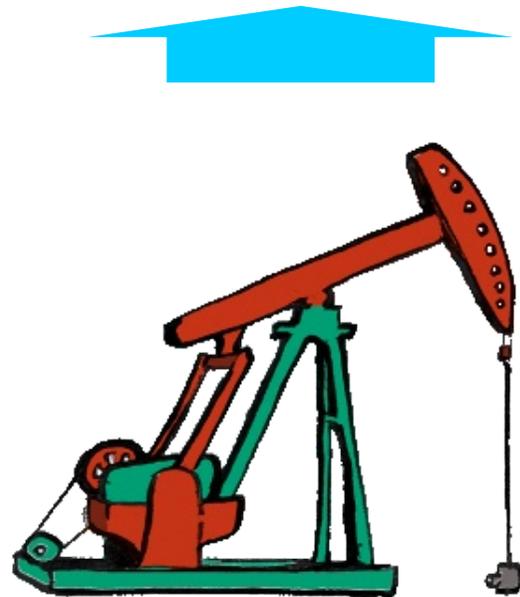
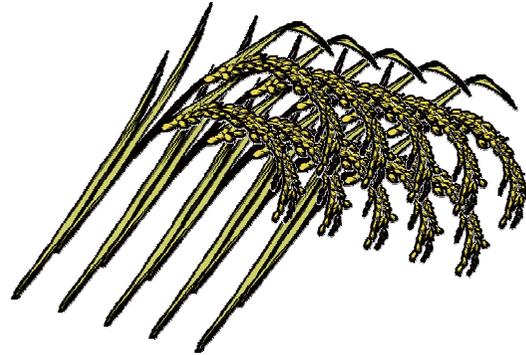
本来の「富」とは？

植物の余剰繁殖力！



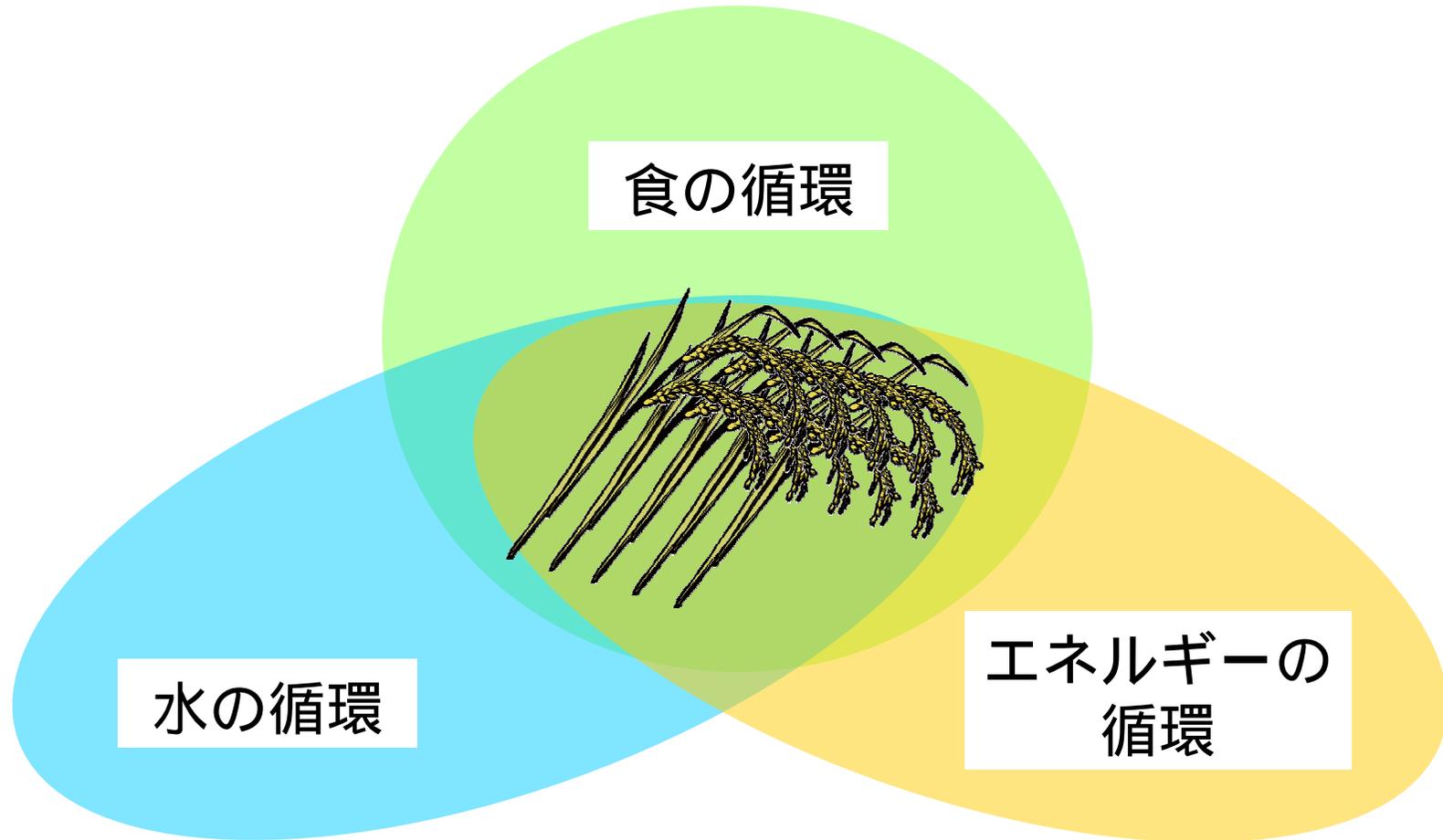


なのに、今の農業はあまりに石油依存！





足さない、引かない、換えない循環型有機農業



持続可能社会への唯一の可能性！



都市生活者には、もっと、農力が必要だ！



百獣の王ライオンは、親から狩を習います。単細胞生物のアメーバは、誰に教わることもなく餌を捕食します。なのに万物の霊長と自負する我々は、自然の恵みを自ら採って頂く術を知らないで、何の憂いもなく平然と生きています。



もしかするとそれは英語を話せないより、パソコンを打てないより、人間としてより基礎的な能力の欠如なのではないでしょうか。

近代以降の社会は分業で成り立っていると反論があるかも知れませんが、しかしそういうあなたは、お金の奴隷になっていませんか。職場で(倫理道徳に反するような?)無理難題を押し付けられても「NO!」といえずに、会社にしがみついていますか。



そうです、農力はNO! 力。くれぐれも「おにぎり食べたい」なんて言い残して、孤独死することのないように。

…都市生活者には、もっと「農力向上」が必要なのです。



持続可能な自給共生型社会へのソフトランディング！

『農力検定テキスト』出版記念講演会



>>> つづきはウェブで。

農力向上委員会



検索!